◆本資料は、一般財団法人あしなが育英会を寄付先としたGlobal Givingでのファンドレイジング・キャンペーンについての日本語資料です。

## 一般財団法人あしなが育英会について

一般財団法人あしなが育英会は、病気や災害、自死（自殺）などで親を亡くした子どもたちや、親が重度障がいで働けない家庭の子どもたちを経済的・心理的に支援している非営利の財団法人です。国などからの補助金・助成金は受けず、すべての事業を寄付によって運営しています。半世紀に及ぶ「あしなが運動」により、これまでに11万人以上の遺児たちが高校・大学への進学を果たしてきました。 現在、日本国内では約6,500名（高校・短大・専門学校・大学・大学院）、サブサハラ・アフリカ教育支援事業では世界各地あわせて約120名の奨学生に奨学金支援（貸与・給付）と心のケア、リーダーシップ育成プログラムを提供しています。

ウェブサイトはこちら：https://www.ashinaga.org/

## アフリカ遺児高等教育支援100年構想プログラム（Ashinaga Africa Initiative: AAI）

### プログラムの目的

2050年には世界人口の約4分の1をアフリカ大陸の人口が占めると推計されています。また経済成長を遂げる国々も現れ、アフリカは「成長の大陸」として期待されています。
その一方で、広範囲に見られる貧困、教育・保健等の基本的サービスへのアクセス不足、社会保障制度の未整備等はなお深刻な問題であり、サブサハラ地域の遺児達は、親を亡くす喪失体験に加え、経済的な困難、家計を支える重圧、学費を支払えず退学を余儀なくされる不安等様々な問題に直面しています。
しかし、だからこそ、困難を乗り越える強さを持ち、他者への共感と想像力、社会をよくしようという情熱を持った若者が存在します。

”Unlock the potential”―教育を通じて可能性を解き放ち、将来を担う若いチェンジメーカーを育成するプログラムです。

Global Givingでのキャンペーンについて

# Post-COVID Career Training for African Students
## -アフリカ出身奨学生のためのキャリア支援-

## 概要

「アフリカ遺児高等教育支援100年構想 (Ashinaga Africa Initiative: AAI)」とは、サブサハラ(サハラ砂漠以南)アフリカ49か国から毎年一人ずつ優秀な遺児を選抜し世界の大学に留学する機会を通して、母国のさまざまな分野で活躍し、母国の発展を担うリーダーを育成しようという構想です。

学力、リーダーシップ、社会に貢献する志等に基づく審査を経て、毎年各国から1名という狭き門をくぐり抜けた合計180名の遺児学生が現在世界中の大学に留学し、日本では約50名が各地の大学で学んでいます。

在学中は、学業だけでなく、アフリカでのインターンシップや、学生募金への参加、母国や地域の課題を調査し解決に向けた自らの取組みをまとめた行動計画の作成等を行いながら、リーダーシップを鍛え、将来に向けた準備を行います。

社会課題解決のための起業家を目指して自分でプロジェクトを立ち上げる学生、日本とアフリカの交流の場でリーダーとなる学生、模擬国連で活躍する学生等、皆与えられた機会を活かしながら、将来アフリカに戻り社会に貢献し、または日本とアフリカとの懸け橋になるという夢に向かって歩んでいます。

## 課題

今年は、新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、予定されていた海外でのインターンシップがすべてキャンセルとなりました。
これは、次世代のリーダーを志し、世界中のトップ大学で勉強に取り組んでいる150名のAAI奨学生たちにとって、大きすぎる損失です。専門分野の業務経験を得るためのインターンシップやスキルアップの機会、そしてキャリア開発のために必要な人脈を広げる機会を失うことは、就職活動や将来のキャリアプランにも大きく影響します。
そこで、あしなが育英会は、奨学生たちに必要なハイレベルのキャリアトレーニングをオンラインで実施することにしました。
実質の伴った代替プログラムを提供するためのリソースと、キャリア支援関連プログラム提供にかかる経費サポートが必要不可欠です。

## 具体的な課題解決方法

卒業が迫っているAAI奨学生に対しては、意義深い業務や綿密なご指導をご提供くださる協力企業様と連携し、リモートでのインターンシップを提供していきます。
また、AAI奨学生ひとり一人とメンターをマッチングさせ、４～６週間のオンラインコースとして指導を受けられるよう調整するとともに、来年のインターンシップのための追加研修費を支給します。
さらに、現在は母国で留学準備を進めているAAI候補生についてもリモートでの支援を提供します。

## プログラムの長期的展望

AAIプログラムは、アフリカの次世代リーダーを志す若者たちを育成するプログラムです。

私たちは、AAI奨学生の90%がSDGsに直接的なポジティブインパクトを与えられる分野で働くことを目指しています。
本会が提供するキャリア支援プログラムを通して人脈を広げ、様々な経験を積むことで、卒業後の可能性が大きく広がります。さらには、それぞれの問題意識に基づく社会課題の解決に向けて、自らのキャリアを近づけていくことができます。

新型コロナウィルスの影響で社会全体が大きな困難に直面し、多くの方が困窮している現在、ややもすると私たちの関心は内向きになってしまい、海外からの学生への支援は二の次になりがちです。
ですが、ウイルス感染症の長期化と世界的拡大の中では、国際的な協調と長期的な視点が重要だと言われています。
新型コロナ禍の中にあっても、奨学生たちが長期的な視点をもってキャリア構築に取り組み、将来アフリカを担うリーダーとなり、日本とアフリカの架け橋となる若者を引き続き支援するため、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

**ご不明な点などがございましたらお気軽にお問い合わせください。**

お問合せ先：partners@ashinaga.org
担当：林（日本語）、 Lillian Hart（英語）